

平成23年度第3回富山大学総合情報基盤センター運営委員会議事要旨

日時 平成24年2月16日(木) 16時30分～17時05分

場所 総合情報基盤センター会議室

出席者 黒田委員長、栗本、笹野、近藤、佐藤、竹村、上東、小林(木村委員の代理)、田村、水口、古井、藤田、東田、中川、木原、高井、布村の各委員

欠席者 加徳委員

1. 前回議事要旨の確認

委員長から、前回議事要旨(H23.6.16開催)について確認があり、原案の通り了承された。

2. 審議事項

(1) 総合情報基盤センターキャンパス運営専門部会内規の改正について

委員長から、現在、キャンパスの事業計画及び実施に関する事項は総合情報基盤センターキャンパス運営専門部会の審議事項となっているが、センター予算の全学一本化に伴い、今後同事項は運営委員会において審議することとなるため、標記内規を改正したい旨提案があり、資料に基づき改正(案)について説明の後、種々審議の結果、原案の通り了承された。なお、笹野委員から、現在も利用負担金の負担方法が各キャンパスで異なっており、センターとしてその見直しについて真剣に考えないといけない状況にあるが、これまでの経緯も踏まえて、平成24年度事業計画及び予算(案)策定においては、慎重に検討していただきたい旨発言があった。また、委員長から、今年度は各キャンパスに予算を配分していることから、今年度については、従前の通り各キャンパス運営専門部会で審議・了承された決算書(案)を提出していただきたい旨改めて依頼があった。

(2) その他

笹野委員から、前回運営委員会においてワーキンググループを立ち上げ取り組むこととした、危機管理ガイドラインの作成状況について照会があり、ワーキンググループ主査から、まだ作成していない旨報告があった。なお、委員長から、センターの危機管理対応として、①総合情報基盤センター耐震改修及びそれに伴うデータセンター棟の新営(学内サーバの集約とその適切な管理環境の整備)、②商用データセンターを利用したデータバックアップ体制の整備、③災害時に対応するための本学Webトップページ等の他大学との相互保管などを計画しており、可能なことから順次進めていく旨報告があった。

3. 報告事項

(1) 高速計算サービスについて

畑技術専門職員から、引き続き来年度も、京都大学学術情報メディアセンターとの機関契約により高速計算サービスを提供する予定である旨報告があった。また、京都大学のスーパーコンピュータが更新されることから、次期システムの技術仕様が分かり次第、学内に案内することとした。

(2) その他

委員長から、本年4月に、センター技術職員と学術情報部情報政策グループによる、事務組織の変更が行われる旨報告があった。

配付資料

資料1 富山大学総合情報基盤センターキャンパス運営専門部会内規の改正理由、新旧対照表、改正案